

授業科目 内部環境・排泄・生殖機能の障害と治療法(内分泌・代謝)	開講年次 2年次	開講期 前期	単位数 1	時間数 12/30	講師 新井・黒巢・橋本
-------------------------------------	-------------	-----------	----------	--------------	----------------

授業概要
内部環境・排泄・生殖機能が障害されることで発生する症状と病態生理を理解し、内分泌疾患・腎泌尿器疾患・女性生殖器疾患の検査・診断・治療を学ぶことで、内部環境・排泄・生殖機能の障害を持つ人の状態を把握し、看護につなげるための基礎を学ぶ。

回	事前学習	授業内容	授業方法	講師名
1	内分泌に関する臓器やホルモンおよび代謝について復習	1. 症状とその病態生理 1)体重・身長の変化、容貌の変化 2)神経・筋症状 3)循環器・消化器症状	講義	新井
2	教科書を読み予習する	2. 検査・診断と治療・処置 1)診断と診療の流れ 2)検査 3)治療・処置	講義	新井
3	教科書を読み予習する	内分泌疾患の疾患・症状・診断・治療 1. 下垂体の疾患 ①下垂体前葉の疾患 ②下垂体後葉の疾患	講義	新井
4	教科書を読み予習する	内分泌疾患の疾患・症状・診断・治療 2. 甲状腺の疾患 ①甲状腺機能亢進症 ②甲状腺機能低下症 3. 副腎の疾患 ①クッシング症候群 ②アジソン病 ③尿崩症	講義	新井
5	教科書を読み予習する	内分泌疾患の疾患・症状・診断・治療 4. 血糖調節機能障害 ①糖尿病(診断・治療)	講義	新井
6	教科書を読み予習する	内分泌疾患の疾患・症状・診断・治療 5. 血糖調節機能障害 ①糖尿病(診断・治療)	講義	新井
7	腎臓・泌尿器の構造と機能の復習	1. 症状とその病態生理 1)尿の異常・排尿に関連した症状(排尿困難) 2)浮腫・脱水 3)尿毒症 4)疼痛 5)腫脹・腫瘤	講義	黒巢
8	教科書を読み予習する	排泄機能障害の検査 1. 腎生検 2. 静脈性尿路造影 3. 画像検査 4. 腎機能検査 ①PSP 試験 ②Fishberg〈フィッシュバーグ〉濃縮試験 ③糸球体濾過量〈GFR〉 排泄機能障害のある疾患の治療 1. 透析 ①急性期持続血液濾過透析 ②維持透析 ③腹膜透析(CAPD) 2. 腎移植 3. 手術(①切除術 ②尿管ストーマ造設術)	講義	黒巢
9	教科書を読み予習する	排泄機能障害の疾患 1. 腎・尿路の炎症 ①腎炎・慢性腎臓病(腎不全) ②尿路の炎症 2. 腎・尿路の腫瘍 ①膀胱がん	講義	黒巢
10	教科書を読み予習する	排泄機能障害の疾患 3. 尿路の通過障害 ①腎臓結石 ②尿管結石	講義	黒巢

回	事前学習	授業内容	授業方法	講師名
11	教科書を読み予習する	男性生殖器の疾患 1. 腫瘍 ①前立腺腫瘍(前立腺肥大症・前立腺がん) ②精巣腫瘍	講義	黒巢
12	教科書p20～45	1. 女性生殖器の構造と機能 1) 女性生殖器の構造 ①外性器、乳房 ②内性器(膣・子宮・卵管・卵巣) 2) 女性生殖器の機能 ①性分化と性腺の発生 ②性周期と性ホルモン ③月経周期と性ホルモン動態 ④妊娠の成立 ⑤妊娠の診断 2. 症状とその病態 1) ショック 2) 出血 3) 帯下 4) 疼痛 5) 発熱 6) 下腹部膨満・腫瘍感 7) 外陰部搔痒感 8) 自律神経症状・不定愁訴 9) リンパ浮腫	講義	橋本
13	教科書p95～46	3. 診察・検査と治療・処置 1) 診察・検査 ①診察・治療器具 ②理学的検査 ③病理検査 ④細菌・ウイルス・原虫検査 ⑤画像検査 ⑥腫瘍マーカー ⑦妊娠検査 ⑧内視鏡検査 ⑨染色体検査・遺伝子検査 2) 治療・処置 ①膣洗浄 ②膣タンポン ③腹腔穿刺 ④ダグラス窩穿刺 ⑤薬物療法(ホルモン療法・感染症薬物療法・悪性腫瘍の薬物療法) ⑥手術(子宮全摘出手術・筋腫核出術・子宮頸がん、子宮体がん根治術・内視鏡手術) ⑦避妊	講義	橋本
14	教科書p98～145	4. 生殖器の疾患 1) 外陰の疾患(バルトリン腺炎・嚢胞) 2) 膣の疾患 3) 子宮の疾患 4) 卵管・卵巣の疾患(炎症・がん)	講義	橋本
15	教科書p145～203	4. 生殖器の疾患 5) 骨盤内炎症性疾患 6) 乳房の疾患 7) 機能的疾患(月経異常・更年期障害・不妊症・不育症) 8) 性感染症	講義	橋本
評価方法	講義の出席数・参加態度・事前学習・事後学習・提出物・テストで総合的に評価する。内部環境・排泄・生殖機能の障害と治療法の各講師の授業と合算して100点の試験となる。			
教科書	医学書院: 系統看護学講座 腎・泌尿器 内分泌・代謝 女性生殖器			

授業科目 健康と食生活	開講期 2年次	開講年次 前期	単位数 1	時間数 15	講師 土金
----------------	------------	------------	----------	-----------	----------

授業概要					
人々の食生活をとらえ、健康にとっての栄養の意義を理解すると共に健康障害の様々な病態や栄養について学習する					
回	事前学習	授業内容			授業方法
1	教科書を読んでおく	健康と栄養 1. 栄養とは 2. 健康と栄養評価 3. 食と文化			講義
2	教科書を読んでおく	日常生活と栄養 1. 食事と栄養 2. 日本人の食事摂取基準			講義
3	教科書を読んでおく	栄養指導・保健指導 1. 栄養指導の過程 2. 入院患者のための食事の調整 3. 保健指導			講義
4	教科書を読んでおく	ライフステージと健康教育 1. ライフステージに適した栄養・健康指導 2. ライフステージ 1) 妊娠期・授乳期 2) 乳幼児期 3) 学童期			講義
5	教科書を読んでおく	ライフステージと健康教育 2. ライフステージ 4) 思春期 5) 成人期 6) 老年期			講義
6	教科書を読んでおく	疾患別食事指導の実際 1. 糖尿病 2. 高血圧 3. 虚血性心疾患 4. 脳卒中			講義
7	教科書を読んでおく	疾患別食事指導の実際 5. 肝炎・肝硬変 6. 膵炎・胆石症 7. CKD(慢性腎臓病) 8. 潰瘍性大腸炎・クローン病			講義
8	教科書を読んでおく	疾患別食事指導の実際 9. 胃切除後 10. 摂食・嚥下障害 経管栄養 1. 経管栄養法の実際			講義
評価方法	講義の出席数・参加態度・事前学習・事後学習・提出物・テストで総合的に評価する。				
教科書	ヌーベルヒロカワ: わかりやすい栄養学				

授業科目 健康教育	開講期 2年次	開講年次 後期	単位数 1	時間数 15	講師 張替
--------------	------------	------------	----------	-----------	----------

<p>健康の保持・増進・疾病予防のための健康教育・患者教育の必要性を理解し、理論と方法を学ぶ。 ライフスタイルにおける行動変容の重要性を理解し日常生活習慣を改善するための態度・行動を変容させるための方法を学ぶ。</p>			
回	事前学習	授業内容	授業方法
1	成人看護学概論での疾病の特徴について復習する	健康とは何か(健康の概念と多様性について) 健康教育・患者教育・ヘルスプロモーションの概念	講義
2	教科書を読み予習する	グループプロセス グループ・ダイナミクス理論 小集団技法について	講義
3	教科書を読み予習する	行動変容アプローチスキル (教育的スキル・カウンセリングスキル・コミュニケーションスキル・パフォーマンススキル)	講義
4	身近にあるパンフレットを集める	パンフレットの作成における基礎的理論	講義
5	自分が考える健康の課題や問題についてまとめてくる	健康教育・患者教育・ヘルスプロモーションの企画	G・W
6	実施のための事前トレーニングを行う	健康教育・患者教育・ヘルスプロモーションの実施	G・W
7	実施のための事前トレーニングを行う	健康教育・患者教育・ヘルスプロモーションの実施	G・W
8		健康教育・患者教育・ヘルスプロモーションの評価・報告書の作成	講義 G・W
評価方法	講義の出席数・参加態度・事前学習・事後学習・提出物・テストで総合的に評価する。		
教科書	医歯薬出版:医療・保健スタッフのための健康行動理論の基礎 医歯薬出版:医療・保健スタッフのための健康行動理論 実践編		

授業科目	開講期	開講年次	単位数	時間数	講師
公衆衛生と健康	2年次	前期	1	12/30	四宮・永山・柴田

授業概要					
公衆衛生の理念と実際を理解し、わが国における公衆衛生の現状と問題点を認識するとともに、保健予防に関する基礎的な知識と技術を修得する。					
回	教科書頁	授業内容	授業方法	講師名	
1	教科書 p2～p32	公衆衛生と公衆衛生学 1. 公衆衛生と健康の概念 2. 公衆衛生の歴史 3. 公衆衛生の方法	講義	四宮	
2	教科書 p34～p68	公衆衛生からみる人間の健康と環境 1. 環境を考えるために 2. 人間の健康問題と自然環境 3. 人間の健康と生活環境 4. 人間の健康と環境問題 5. 居住環境の生活衛生	講義	四宮	
3	教科書 p69 ～p108	公衆衛生からみる人間の健康と環境 6. 食品保健と栄養 7. 薬物と公衆衛生 8. 環境行政 人口統計と公衆衛生 1. 人口の動向 2. 人口の動向把握に必要な指標 3. 少子高齢化の問題と公衆衛生	講義	四宮	
4	教科書 p112～p15 0	健康と保健統計 1. 保健統計の基本的な考え方 2. 健康指標 3. 傷病統計 4. 保健医療資源統計 疫学 1. 疫学の概念 2. 疫学調査 3. 疫学指標	講義	四宮	
5	教科書 p152～p17 4	予防と健康保持増進 1. 予防と健康増進とは 2. 健康診断・調査と健康管理 3. 健康教育への取り組み 4. 感染性疾患への対策 5. 非感染性疾患の対策 5. 事故予防	講義	四宮	
6	教科書 p270～p27 8	保健活動 7. 歯科保健	講義	四宮	
7	教科書 p196～p20 7	保健活動 2. 母子保健	講義	永山	
8	教科書 p210～p22 5	保健活動 3. 成人保健	講義	永山	
9	教科書 p176～p19 3	保健活動 1. 地域保健	講義	柴田	
10	教科書 p228～p24 0	保健活動 4. 高齢者保健福祉	講義	柴田	
11	教科書 p242～p25 2	保健活動 5. 精神保健福祉	講義	柴田	
12	教科書 p256～p26 8	保健活動 6. 難病、障害児・者保健福祉	講義	柴田	
13	教科書 p282～p300	保健活動 8. 学校保健	講義	柴田	
14	教科書 p304～p32 7	保健活動 9. 産業保健 10. 健康危機管理・災害保健	講義	柴田	
15	教科書 p330～p33 9	保健活動 11. 国際保健	講義	柴田	
評価方法	講義の出席数・参加態度・事前学習・事後学習・提出物・テストで総合的に評価する。				
教科書	メヂカルフレンド社:新体系 看護学全書 健康支援と社会保障制度② 公衆衛生学				

授業科目	開講年次	開講期	単位数	時間数	講師
社会福祉論	2年次	前期	1	14/30	堀口・水野

授業概要
 現代社会における社会福祉の理念と意義について理解する。社会福祉の法体系、実施体制、福祉サービスの体系の概要を理解し、制度としての社会福祉を具体化する実践としての福祉(=ソーシャルワーク)の実際と保健医療と福祉の連携のあり方について考える。

回	事前学習	授業内容	授業方法	講師名
1	教科書を読み予習する	現代社会と社会福祉 (理念、概念、日本国憲法第25条、その他)	講義	堀口
2	教科書を読み予習する	社会福祉の担い手と専門職制度	講義 視聴覚教材	堀口
3	教科書を読み予習する	社会福祉の歴史的展開 (歴史的特質、日本及び欧米の歴史)	講義	堀口
4	教科書を読み予習する	地域社会と社会福祉の理念 (社会福祉法、地域福祉の考え方、その他)	講義 視聴覚教材	堀口
5	教科書を読み予習する	社会福祉の実施体制 (制度体系、行政機関、財政、民間活動等)	講義	堀口
6	教科書を読み予習する	社会福祉と社会保障① (医療保険、年金保険、その他)	講義	堀口
7	教科書を読み予習する	社会福祉と社会保障② (医療保険、年金保険、その他)	講義	堀口
8	教科書を読み予習する	社会福祉のサービス体系① 公的扶助	講義 視聴覚教材	水野
9	教科書を読み予習する	社会福祉のサービス体系② 児童家庭福祉	講義 視聴覚教材	水野
10	教科書を読み予習する	社会福祉のサービス体系③ ひとり親家庭の福祉	講義 演習(GW)	水野
11	教科書を読み予習する	社会福祉のサービス体系④ 高齢者福祉	講義	水野
12	教科書を読み予習する	社会福祉のサービス体系⑤ 介護保険(1)	講義 視聴覚教材	水野
13	教科書を読み予習する	社会福祉のサービス体系⑥ 介護保険(2)	講義 演習(GW)	水野
14	教科書を読み予習する	社会福祉のサービス体系⑦ 障害者福祉(1)	講義	水野
15	教科書を読み予習する	社会福祉のサービス体系⑧ 障害者福祉(2) その他の社会福祉活動	講義 視聴覚教材	水野
評価方法	講義の出席数・参加態度・事前学習・事後学習・提出物・テストで総合的に評価する。			
教科書	医学書院:系統看護学講座 健康支援と社会保障制度(3) 社会保障・社会福祉			

授業科目	開講年次	開講期	単位数	時間数	講師
関係法規	2年次	前期	2	30	佐々木

授業概要					
看護職に必要な保健・福祉に関係ある法令について学び、専門職としての法的責任についての考えを深める。また看護(医療)過誤の事例を通して法的責任の基礎的な問題について理解し、看護事故防止対策を学ぶ。					
回	事前学習	授業内容			授業方法
1	教科書の該当するところを読んでおく	1. 法規の概念とは 1) 法規の概念・法規とは・種類など 2) 衛生法規の意義・沿革・分類 3) 厚生行政のしくみ			講義
2	教科書の該当するところを読んでおく	2. 医事法規とは 1) 保健師助産師看護師法 2) 医師法・歯科医師法 3) その他保健医療関係者に関する法律 4) 看護師等の人材確保のため促進に関する法律 5) 医療法			講義
3	教科書の該当するところを読んでおく	3. 薬事法規とは 1) 薬事法・薬剤師法 2) 毒物及び劇物取締法 3) 麻薬及び向精神薬取締法 4) その他の薬事法規			講義
4	教科書の該当するところを読んでおく	4. 保健衛生法規 1) 地域保健法・母子保健法・母体保護法 2) 老人保健法・健康増進法・栄養改善法 3) 精神保健・精神障害福祉に関する法律 4) 精神保健福祉法 5) 学校保健法・その他の保健衛生法規			講義
5	教科書の該当するところを読んでおく	5. 予防衛生法規 1) 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律・目的・基本理念等、感染症の定義等 2) 予防接種法 3) 結核予防法 4) 検疫法			講義
6	教科書の該当するところを読んでおく	6. 環境衛生法規 1) 食品衛生に関する法規 2) 生活環境衛生整備に関する法規 3) 環境保全・公害防止に関する法規 4) 環境衛生関係営業に関する法規 5) その他の環境衛生に関する法規 7. 公害関係法規 1) 環境基本法 2) 大気汚染・水質汚濁に関する法規 3) 騒音・公害に関する法規			講義
7	教科書の該当するところを読んでおく	8. 福祉関係法規 1) 社旗保障の理念 2) 社会保険制度 3) 公的扶助ないし社会福祉の理念と施策			講義

回	事前学習	授業内容	授業方法
8	教科書の該当するところを読んでおく	9. その他の関係法規 1) 労働基準法・労働安全衛生法・その他 2) 教育職員免許法 3) 個人情報の保護に関する法律	講義
9	教科書の該当するところを読んでおく	10. 法的責任の基礎知識 1) 看護(医療)事故の現況 2) 看護事故と法的責任 3) 看護事故と民事責任・刑事責任	講義
10	教科書の該当するところを読んでおく	11. 看護過誤判例 1) 療養上の看護事故 2) 転倒・転落事故	講義
11	教科書の該当するところを読んでおく	11. 看護過誤判例 3) 褥創の事故 4) 医療機器扱いの事故	講義
12	教科書の該当するところを読んでおく	11. 看護過誤判例 5) 周産期の事故 6) 乳幼児突然死症候群(SIDS)	講義
13	教科書の該当するところを読んでおく	11. 看護過誤判例 7) 助産所の事故 8) 麻酔・術後管理の事故	講義
14	教科書の該当するところを読んでおく	11. 看護過誤判例 9) 救急措置の事故 10) 精神科看護の事故	講義
15	教科書の該当するところを読んでおく	11. 看護過誤判例 11) 院内感染の事故 12) その他	講義
評価方法	講義の出席数・参加態度・事前学習・事後学習・提出物・テストで総合的に評価する。		
教科書	医学書院: 系統看護学講座 健康支援と社会保障制度(4) 看護関係法令 日本看護協会出版会: 裁判例から読み解く 看護師の法的責任		